

---

## 沼津フェンシング協会への寄附に対し、感謝状が贈呈されました。 ～「フェンシングのまち NUMAZU」を応援！～

---

ヒューマネージは、日本赤十字社への継続的な寄附に加え、新たな社会貢献活動として、沼津フェンシング協会への寄附を行いました。今年の寄附に対し、沼津フェンシング協会 会長 木村 昌宏 様、同協会職員でオリンピックの長良 将司 様が来社され、感謝状が贈呈されました。



左から、沼津フェンシング協会 木村様、長良様、弊社代表 齋藤

2024年のパリ五輪にて、金銀銅の多くのメダルを獲得し、一躍注目を集めたフェンシング。沼津市のフェンシングの歴史は長く、1957年の第12回国民体育大会フェンシング競技の会場が沼津西高校に決まったことをきっかけに、市内の複数の高校にフェンシング部がつくられ、古くからフェンシングを行う土壌があります。

沼津市は「フェンシングのまち NUMAZU」として、フェンシングによる地域振興や、地方で選手を育成し裾野を拡大する取り組みを続けています。沼津フェンシング協会は、地域のフェンシング競技の発展を目的とし、選手の育成や大会運営を担っています。特に青少年のスポーツ活動支援に力を入れており、昨年の寄附は、長良様のご子息である長良 樹 選手(世界選手権代表)ほか、次代を担う選手の育成に活用されたとのこと。

ささやかではありますが、弊社の支援が未来のオリンピック選手誕生につながることを願いつつ、ヒューマネージは、これからも、寄附を通じて社会貢献を続けてまいります。